

スマホ教室

最初に、「正しい使い方をしないと一生消えない傷を負う」ということが話されました。

「某動画サイトをはじめとするネットは、続けて見るように作られている。ネット依存に注意。」

「SNS などに依存してしまうと、なかなか日常生活に戻ってこられない。それは自己責任。」

「SNS 上は言葉のやりとりは誤解を生むことがある。相手を思いやる気持ちをもちなさい。」

など、子どもたちは様々な携帯使用に関する様々な指導を受けました。

スマホな便利な道具であることはだれもが認めています。しかし、使い方を間違えてしまうと、自分や周りの人の命を奪ってしまう可能性さえあります。保護者の皆様が子どもと一緒に確認してほしい点は3点です。

○最初に携帯を与えた目的とあっていますか？

(保護者との連絡のツールとして与えたのであれば、家に帰った時点で携帯は不要)

○携帯を使用する時間は決まっていますか？

○保護者は、子どもが友達に送っている内容を把握していますか？

トラブルは、保護者の『管理外』で起きています。余計な危険やトラブルから子どもたちの心を守るために、今一度ルールの確認をよろしくお願いいたします。



※詳しい内容は、「KDDI スマホケータイファミリーガイド on web」をご覧ください

<https://www.kddi.com/family/schoolroom/>